

2020年度PTA講演会 SDGsと家庭科教育



山梨大学教育学部附属中学校
山梨大学大学院総合研究部教育学域

志村 結美

2020/09/04

Outline

I . **SDGs** (Sustainable Development Goals

エス・ディー・ジー・ズ 持続可能な開発目標)って何？

ESD (Education for Sustainable Development

持続可能な開発のための教育)って何？

II . SDGsに関連して..

今どきの中学校の家庭科についてご紹介！

I (I) SDGsって何？

現代のグローバルな課題

気候変動

貧困
格差
紛争・テロ
エネルギー問題
生物多様性喪失
金融・経済危機
教育の質
飢餓



資源の枯渇

感染症 COVID19
ジェンダー不平等
大気・水質汚染
社会的公正
高齢化
AIに奪われる職
自然災害
大量消費・大量廃棄



2030年の考えられる日本社会 4つの大変化と国際秩序の変動

①人口の変化

- ・ 少子化・長寿化・東京一極集中・世界の人口爆発

②技術の変化

- ・ 革新技術(生命工学・人工知能・ロボット・自動運転・IOT)・情報通信・エネルギー

③環境の変化

- ・ 異常気象・災害・食糧

④時空の変化

- ・ サイバー・グローバル化・宇宙・海洋・時間

■ 国際秩序の変動

- ・ 多極化・中国の台頭・シーレーン安全保障

これからの時代は

VUCAの時代:

Volatility (変動性)

Uncertainty (不確実性)

Complexity (複雑性)

Ambiguity (曖昧性)

状況的対応力の重要性

持続可能な開発 (Sustainable Development)

- ✓ 持続可能な開発: 将来の世代の欲求を満たしつつ, 現在の世代の欲求も満足させるような開発
- ✓ 1992年「環境と開発に関する国連会議」において提示
経済開発と人々のニーズを充足し, 環境を守る成長とのバランスをとらなければならない
- ✓ 1995年から国連気候変動枠組み条約締約国会議(COP1)を毎年開催することを決め, 地球温暖化対策を検討することになった。
 - 1997年のCOP3: 京都議定書
 - 2015年のCOP21: パリ協定 産業革命前からの世界の平均気温上昇を2度未満に抑える、さらに1.5度未満をめざす。
 - 2019年のCOP25: スペイン地球温暖化対策推進を訴えていすウェーデンの高校生グレタ・トゥーンベリさんが参加

SDGsって何？ (MDGs→SDGs)

1 持続可能な開発目標 (SDGs) とは

前身: ミレニアム開発目標 (Millennium Development Goals: MDGs)

- 2001年に国連で策定。2000年に採択された「国連ミレニアム宣言」と、1990年代の主要な国際会議で採択された国際開発目標を統合したものの。
- 発展途上国向けの開発目標として、2015年を期限とする8つの目標を設定。
(①貧困・飢餓、②初等教育、③女性、④乳幼児、⑤妊産婦、⑥疾病、⑦環境、⑧連帯)

- ✓ MDGsは一定の成果を達成。一方で、未達成の課題も残された。
 - 極度の貧困半減(目標①)やHIV・マラリア対策(同⑥)等を達成。
 - × 乳幼児や妊産婦の死亡率削減(同④、⑤)は未達成。サブサハラアフリカ等で達成に遅れ。
- ✓ また、15年間で国際的な環境も大きく変化し、新たな課題が浮上。
 - ・ 環境問題や気候変動の深刻化、国内や国際間の格差拡大、民間企業やNGOの役割の拡大など。

MDGs → SDGs



持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals: SDGs)

- 2015年9月の国連サミットで全会一致で採択。
- 先進国を含む国際社会全体の開発目標として、2030年を期限とする包括的な17の目標を設定。 (詳細:次頁。17の目標の下に、更に細分化された169のターゲットあり。)
- 「誰一人取り残さない」社会の実現を目指し(=人間の安全保障の理念を反映)、経済・社会・環境をめぐる広範な課題に、統合的に取り組む。
- 全ての関係者(先進国、途上国、民間企業、NGO、有識者等)の役割を重視。

- 2015年9月の国連サミットで全会一致で採択。**「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会**の実現のため、2030年を年限とする**17の国際目標**。（その下に、169のターゲット、232の指標が決められている。）

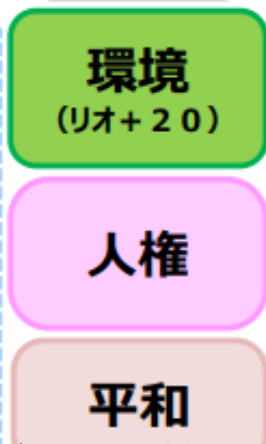


- 普遍性** 先進国を含め、**全ての国が行動**
- 包摂性** 人間の安全保障の理念を反映し「**誰一人取り残さない**」
- 参画型** **全てのステークホルダーが役割を**
- 統合性** 社会・経済・環境に**統合的に取り組む**
- 透明性** **定期的にフォローアップ**

前身：ミレニアム開発目標（Millennium Development Goals: MDGs）

- ▶ 2001年に国連で専門家間の議論を経て策定。2000年に採択された「国連ミレニアム宣言」と、1990年代の主要な国際会議で採択された国際開発目標を統合したもの。
- ▶ 発展途上国向けの開発目標として、2015年を期限とする8つの目標を設定。
（①貧困・飢餓、②初等教育、③女性、④乳幼児、⑤妊産婦、⑥疾病、⑦環境、⑧連帯）

- ✓ MDGsは一定の成果を達成。一方で、未達成の課題も残された。
 - 極度の貧困半減（目標①）やHIV・マラリア対策（同⑥）等を達成。
 - × 乳幼児や妊産婦の死亡率削減（同④、⑤）は未達成。サブサハラアフリカ等で達成に遅れ。



2000年から2015年まで ミレニアム開発目標 (MDGs)



- 8のゴール、21のターゲット
- 主に途上国の目標
- 主に開発(社会)の目標
- 平均値で進展を測る

【MDGsの成果】

- 極度の貧困状態にある人の割合47%(1990年)→14%(2015年)
- 小学校の純就学率83%(2000年)→91%(2015年)
- 5歳未満児死亡率(1000人あたり)90人(1990年)→43人(2015年)
- 妊産婦の死亡率1990年以降45%減少
- HIVへの新たな感染2013年までに約40%低下 など

(国連ミレニアム開発目標報告2015)

2016年から2030年まで 持続可能な開発目標 (SDGs)

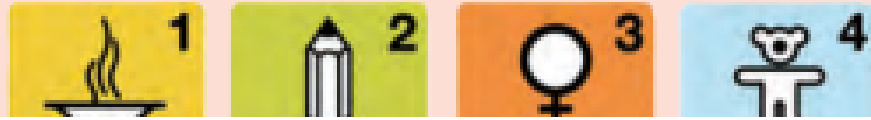


- 17のゴール、169のターゲット
- 途上国も先進国も共通で取り組むべき普遍的な目標
- 社会、経済、環境面のバランスに配慮する目標
- 全ての人のための目標の達成を目指し、もっとも脆弱な立場の人々に焦点をあてる＝“誰ひとり取り残さない”

【SDGsの特徴】

- ✓ 多様な主体(政府、企業、市民社会等)の参加とパートナーシップ
- ✓ 子どもは保護の対象であるだけでなく、“変化の主体”とも位置付けられている

2000年から2015年まで
ミレニアム開発目標 (MDGs)



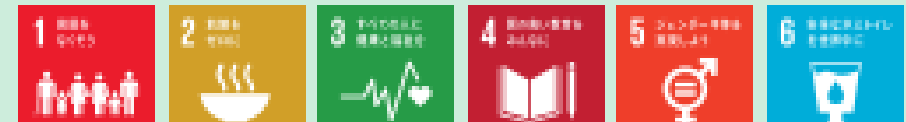
同じ社会の中での
「諸課題の**解決**」が前提

人間開発／持続可能な開発

- 小学校の純就学率83% (2000年) → 91% (2015年)
- 5歳未満児死亡率 (1000人あたり) 90人 (1990年) → 43人 (2015年)
- 妊産婦の死亡率1990年以降45%減少
- HIVへの新たな感染2013年までに約40%低下 など

(国連ミレニアム開発目標報告2015)

2016年から2030年まで
持続可能な開発目標 (SDGs)



現在の社会とは異なる
「社会・個人の**変容**」が前提

持続可能な開発

- ✓ 多様な主体 (政府、企業、市民社会等) の参加と
パートナーシップ
- ✓ 子どもは保護の対象であるだけでなく、“変化の主体”とも
位置付けられている

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

17の目標と
169のターゲット

1 貧困をなくそう



2 飢餓をゼロに



3 すべての人に健康と福祉を



4 質の高い教育をみんなに



5 ジェンダー平等を実現しよう




6 安全な水とトイレを世界中に



7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに



8 働きがいも経済成長も



9 産業と技術革新の基盤をつくろう



10 人や国の不平等をなくそう



11 住み続けられるまちづくりを



12 つくる責任 つかう責任



13 気候変動に具体的な対策を



14 海の豊かさを守ろう



15 陸の豊かさを守ろう



16 平和と公正をすべての人に










17 パートナーシップで目標を達成しよう



目 標

 <p>1 貧困をなくそう</p>	「あらゆる場所のあらゆる形態の 貧困 を終わらせよう」
 <p>2 飢餓をゼロに</p>	「 飢餓 を終わらせ、全ての人一年を通して 栄養 のある十分な食料を確保できるようにし、持続可能な農業を促進しよう」
 <p>3 すべての人に健康と福祉を</p>	「あらゆる年齢の全ての人々の 健康的な 生活を確保し、 福祉 を促進しよう」
 <p>4 質の高い教育をみんなに</p>	「全ての人を受けられる公正で質の高い 教育 の完全普及を達成し、生涯にわたって学習できる機会を増やそう」
 <p>5 ジェンダー平等を實現しよう</p>	「 男女平等 を達成し、全ての女性及び女兒の能力の可能性を伸ばそう」
 <p>6 安全な水とトイレを世界中に</p>	「全ての人々が安全な 水とトイレ を利用できるよう衛生環境を改善し、ずっと管理していけるようにしよう」
 <p>7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに</p>	「全ての人々が、安くて安定した持続可能な近代的 エネルギー を利用できるようにしよう」
 <p>8 働きがいも経済成長も</p>	「誰も取り残さないで持続可能な 経済成長 を促進し、全ての人々が生産的で働きがいのある 人間らしい仕事 に就くことができるようにしよう」
 <p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p>	「 災害に強いインフラ を作り、持続可能な形で産業を発展させ イノベーション を推進していこう」
 <p>10 人や国々の平等をなくそう</p>	「国内及び国家間の 不平等 を見直そう」

 <p>11 包み分けられるまちづくりを</p>	「安全で災害に強く、持続可能な 都市 及び 居住環境 を実現しよう」
 <p>12 つくる責任 つかう責任</p>	「持続可能な方法で 生産 し、 消費 する取り組みを進めていこう」
 <p>13 気候変動に具体的な対策を</p>	「 気候変動 及びその影響を軽減するための緊急対策を講じよう」
 <p>14 海の豊かさを守ろう</p>	「持続可能な開発のために 海洋資源 を保全し、持続可能な形で利用しよう」
 <p>15 陸の豊かさも守ろう</p>	「 陸上の生態系 や森林の保護・回復と持続可能な利用を推進し、砂漠化と土地の劣化に対処し、生物多様性の損失を阻止しよう」
 <p>16 平和と公正をすべての人に</p>	「持続可能な開発のための 平和的 で誰も置き去りにしない社会を促進し、全ての人々が 法や制度 で守られる社会を構築しよう」
 <p>17 パートナリシップで目標を達成しよう</p>	「目標の達成のために必要な手段を強化し、持続可能な開発にむけて 世界のみんな で協力しよう」

SDGs クイズ | ユニセフ SDGs CLUBより



Q.世界で「極度に貧しい」暮らしをしている子どもたちはどのくらいの割合でしょう。

極度に貧しい=1日あたりに使えるお金が(食事、水、、電気、すむところ、着るもの等)1.25米ドル(約135円)未満で生活をしなくてはならない状態

- ①10人に1人
- ②7人に1人
- ③5人に1人

SDGs クイズ1



A. ③5人に1人(3億8500万人)

1-1 2030年までに世界で世界で「極度に貧しい」暮らしをしている人たちをなくす

→今はこの基準が1日1.9米ドル(約200円)

SDGs クイズ 2



Q.世界を生徒40人の教室と考えたと、その日の食べるものがない、明日以降も食べ物を得られるか分からない状態の人は何人いるでしょうか。

- ①2人
- ②4人
- ③6人

SDGs クイズ 2



A. ②4人 10分の1

2-1 2030年までに、飢えをなくし、貧しい人も、幼い子どもも、だれもが一年中安全で栄養のある食料を、十分に手に入れられるようにする。

SDGs クイズ 5

5 ジェンダー平等を
実現しよう



Q. 6歳から11歳の子どものうち、
一生学校に通うことができない女の子は
男の子のどのくらいの割合でしょうか。

- ① 1.5倍
- ② 2倍
- ③ 3倍

SDGs クイズ 5

5 ジェンダー平等を
実現しよう



A. ②2倍

5-1 すべての女性と女の子に対するあらゆる差別をなくす。

南アジアの国々では、男性の方が社会的に優位な立場にあることが多く、この地域に生まれた女の子にとっては、健康に成長することすら簡単なことではない。健康に育って、学校に通えても、次に女の子たちを待ち受けるのは、子どものうちに結婚させられる「児童婚(じどうこん)」の風習である。南アジアでは、2人に1人の女の子が18歳になる前に結婚している。この地域で児童婚の割合が高い国は、バングラデシュ52%、インド47%、ネパール37%の順になっている。

SDGsクイズ12

12 つくる責任
つかう責任



Q. 世界で生産されている食品のどのくらいの割合が捨てられているでしょうか。

- ① 7分の1
- ② 5分の1
- ③ 3分の1

SDGsクイズ 12

12 つくる責任
つかう責任



A. ③ 13億トン

日本の学校給食でも生徒一人あたり1年間に約7.1kgの食べ残しがある

12-3

2030年までに、お店や消費者のところで捨てられる食料(一人あたりの量)を半分に減らす

SDGs クイズ 15

15 陸の豊かさも
守ろう



Q. 絶滅の危機にさらされている割合が一番高いのはどれでしょう。

- ① 哺乳類
- ② 針葉樹
- ③ 両性類

SDGs クイズ 15

15

陸の豊かさも
守ろう



A. ③両生類 41%

①哺乳類 25%

②針葉樹 34%

5-1 2020年までに国際的な協定にしたがって、森林、湿地、山地、乾燥地など陸上の生態系と、内陸の淡水地域の生態系、および、それらがもたらす自然の恵みを、守り、回復させ、持続可能な形で利用できるようにする。

SDGsクイズ16

16 平和と公正を
すべての人に



Q.世界のどこかで、子どもたちは、どのくらいの割合で無くなっているでしょうか。

- ① 1時間に1人
- ② 30分に1人
- ③ 5分に1人

SDGsクイズ16

16 平和と公正を
すべての人に



A. ③ 5分に1人

16-1 あらゆる場所で、あらゆる形の暴力と、暴力による死を大きく減らす。

SDGsの重要な要素 5つのP

人間 (People)

すべての人の人権が尊重され、尊厳をもち、平等に、潜在能力を発揮できるようにし、貧困と飢餓を終わらせ、ジェンダー平等を達成し、すべての人に教育、水と衛生、健康的な生活を保障します。



豊かさ (Prosperity)

すべての人が豊かで充実した生活を送れるようにし、自然と調和する経済、社会、技術の進展を確めます。



地球 (Planet)

責任ある消費と生産、天然資源の持続可能な管理、気候変動への緊急な対応などを通して、地球を破から守ります。



平和 (Peace)

平和、公正で、恐怖と暴力のない、インクルーシブな（すべての人が受け入れられ参加できる）世界を目指します。



パートナーシップ (Partnership)

政府、民間セクター、市民社会、国連機関を含む多様な関係者が参加する、グローバルなパートナーシップにより実現を目指します。





持続可能な社会のために ナマケモノにもできる アクション・ガイド

貧困をなくそう。安全な水とトイレを世界中に。エネルギーをみんなに そしてクリーンに。やれやれ…。

「持続可能な開発目標 (SDGs エス・ディー・ジーズ)」は、世界を変えるための壮大な目標で、その実現には世界が力を合わせる必要があります。とても自分に関わることでできる話ではないような気がするかもしれません。あなたは、ただあきらめますか？

とんでもない！ 変化はあなたから始まるのです。真面目な話。ナマケモノも含めて、地球上の私たち一人ひとりが、一緒になって問題を解決するのです。幸運なことに、私たちが日常生活ですごく簡単に取り入れられる行動もあるんです。私たちみんなが実践すれば、世界は大きく変わります。

世界を変えるためにあなたができることはたくさんありますが、その一部をこのガイドでご紹介します。



レベル 1 ソファに寝たままできること

- 電気を節約しよう。電気機器を電源タップに差し込んで、使っていない時は完全に電源を切ろう。もちろん、パソコンもね。
- 請求書が来たら、銀行窓口でなく、オンラインかモバイルで支払おう。紙を使わなければ、森林を破壊しなくて済む。
- 印刷はできるだけしない。覚えておきたいことをオンラインで見つけたら、どうするかって？ ノートにメモしたり、もっといいのはデジタル付箋を使って、紙を節約すること！
- 照明を消そう。テレビやコンピューターの画面は意外と明るいから、必要ない時にはそれ以外の照明を消しておこう。
- オンライン検索すると、持続可能で環境にやさしい取り組みをしている企業が見つかるよ。そういう会社の製品を買うようにしよう。



レベル 2 家にいてもできること

- 生鮮品や残り物、食べ切れない時は早めに冷凍しよう。翌日までに食べられそうにないテイクアウトやデリバリーもね。そうすれば、食べ物もお金も無駄にしなくて済むからね。
- 紙やプラスチック、ガラス、アルミをリサイクルすれば、埋立地を増やす必要がなくなる。
- できるだけ簡易包装の品物を買おう！
- エアコンの温度を、冬は低め、夏は高めに設定しよう！
- 古い電気機器を使っていたら、省エネ型の機種や電球に取り替えよう！



レベル 3

家の外でできること

- 買い物は地元で！地域の企業を支援すれば、雇用が守られるし、長距離トラックの運転も必要なくなる。
- 「訳あり品」を買おう！大きさが形、色が規格に「合わない」という理由だけで、捨てられてしまうような野菜や果物がたくさんあるよ。
- 詰め替え可能なボトルやコーヒーカップを使おう。無駄がなくなるし、コーヒーショップで値引きしてもらえらることも！
- 買い物にはマイバッグを持参しよう。レジ袋は断って、いつもマイバッグを持ち歩くようにしよう。
- 使わないものは寄付しよう。地元の慈善団体は、あなたが大事に使っていた衣服や本、家具に新しい命を吹き込んでくれるはず！



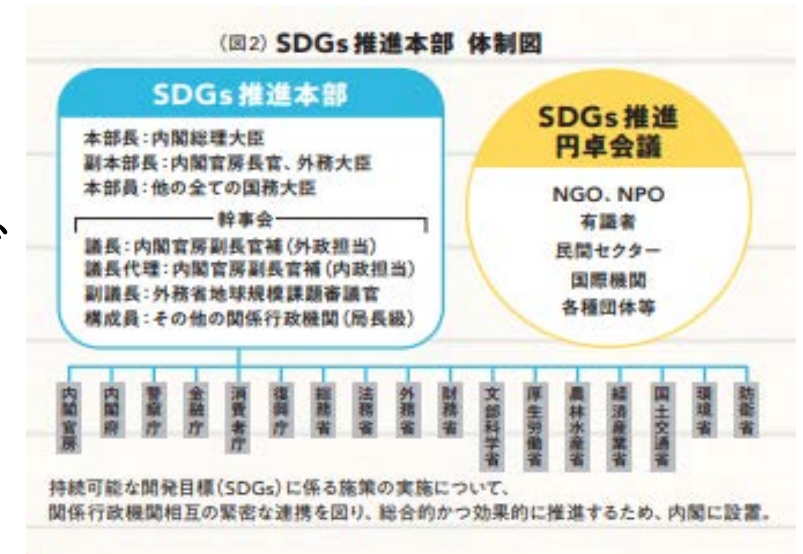
レベル 4

職場でできること

- 若者の相談相手になろう。それは誰かをよりよい未来へと導くための、思いやりある、刺激的でパワフルな方法です。
- 社内の冷暖房装置は省エネ型に！
- 職場で差別があったら、どんなものであれ声を上げよう。性別や人種、性的指向、社会的背景、身体的能力に関係なく、人はみんな平等だから。
- 日々の決定を見つめ直し、変えてみよう。職場でリサイクルはできている？会社は、生態系に害を及ぼすようなやり方をしている業者から調達をしていないかな？
- 労働にまつわる権利について知ろう。

日本の状況（政府主導で行われている）

- 2016年 SDGs推進本部を内閣に設置
- 2017年12月には「SDGアクションプラン2018」が策定され、政府主導で基盤整備が進められてきた。
- 最新は2020年
- 3つの方向性
 - ①ビジネスとイノベーション
 - ②SDGsを原動力とした地方創生
 - ③担い手としての次世代・女性のエンパワーメント



参考 外務省SDGs推進本部.SDGsアクションプラン2020



『SDGsアクションプラン2020』のポイント

- 日本は、豊かで活力のある「**誰一人取り残さない**」社会を実現するため、一人ひとりの保護と能力強化に焦点を当てた「**人間の安全保障**」の理念に基づき、世界の「**国づくり**」と「**人づくり**」に貢献。SDGsの力強い担い手たる日本の姿を国際社会に示す。
- 『SDGsアクションプラン2020』では、**改定されたSDGs実施指針の下、今後の10年を2030年の目標達成に向けた「行動の10年」とすべく**、2020年に実施する政府の具体的な取組を盛り込んだ。
- 国内実施・国際協力の両面において、次の3本柱を中核とする「日本のSDGsモデル」の展開を**加速化していく**。

I. ビジネスとイノベーション ～SDGsと連動する「Society 5.0」の推進～

ビジネス

- ▶ **企業経営へのSDGsの取り込み**及び**ESG投資**を後押し。
- ▶ 「**Connected Industries**」の推進
- ▶ **中小企業**のSDGs取組強化のための関係団体・地域、金融機関との連携を強化。

科学技術イノベーション(STI)

- ▶ **STI for SDGs**ロードマップ策定と、各国のロードマップ策定支援。
- ▶ STI for SDGsプラットフォームの構築。
- ▶ 研究開発成果の**社会実装化促進**。
- ▶ **バイオ戦略**の推進による持続可能な循環型社会の実現(バイオエコノミー)。
- ▶ **スマート農林水産業の推進**。
- ▶ 「**Society5.0**」を支えるICT分野の研究開発、AI、ビッグデータの活用。

II. SDGsを原動力とした地方創生、 強靱かつ環境に優しい魅力的なまちづくり

地方創生の推進

- ▶ **SDGs未来都市**、**地方創生SDGs官民連携プラットフォーム**を通じた民間参画の促進、**地方創生SDGs国際フォーラム**を通じた普及展開
- ▶ 「**地方創生SDGs金融**」を通じた「自律的好循環」の形成に向け、SDGsに取り組む地域事業者等の登録・認証制度等を推進

強靱なまちづくり

- ▶ **防災・減災、国土強靱化の推進**、**エネルギーインフラ強化**や**グリーンインフラ**の推進
- ▶ 質の高いインフラの推進

循環共生型社会の構築

- ▶ **東京オリンピック・パラリンピック**に向けた持続可能性の配慮
- ▶ 「**大阪ブルー・オーシャン・ビジョン**」実現に向けた**海洋プラスチックごみ対策**の推進。
- ▶ 地域循環共生圏づくりの促進。
- ▶ 「**パリ協定長期成長戦略**」に基づく施策の実施。

III. SDGsの担い手としての 次世代・女性のエンパワーメント

次世代・女性のエンパワーメント

- ▶ **働き方改革**の着実な実施
- ▶ あらゆる分野における**女性の活躍推進**
- ▶ **ダイバーシティ・バリアフリー**の推進
- ▶ 「**次世代のSDGs推進プラットフォーム**」の内外での活動を支援。

「人づくり」の中核としての保健、教育

- ▶ **東京オリンピック・パラリンピック**を通じた**スポーツSDGs**の推進。
- ▶ **新学習指導要領を踏まえた持続可能な開発のための教育(ESD)**の推進。
- ▶ **ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ(UHC)**推進
- ▶ **東京栄養サミット2020**の開催、**食育**の推進。

国際社会 への展開

2020年に開催される、**京都コンgres**(4月)、**2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会**(7月～9月)、**アジア・太平洋水サミット**(10月)、**東京栄養サミット2020**(時期調整中)等の機会も活用し、**国際社会に日本のSDGsの取組を共有・展開**していく。

SDGsの達成状況（日本2020）

◆世界の達成度ランキング

- ①スウェーデン（84.7）
- ②デンマーク（84.6）
- ③フィンランド（83.8）
- ④フランス（81.1）
- ⑤ドイツ（80.8）






.....

⑰日本（79.2）

2016～2020平均15.2位

③①アメリカ ④⑧中国

◆日本の評価が低い指標

 <p>5 ジェンダー平等を実現しよう</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・女性の国会議員の人数 ・男女の賃金格差 ・家事・子育てなど無賃労働時間の男女差 	 <p>15 陸の豊かさも守ろう</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・レッドリスト（絶滅の危険がある野生生物のリスト）他
 <p>13 気候変動に具体的な対策を</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・輸入に伴う1人当たりの二酸化炭素排出量他 	 <p>17 パートナーシップで目標を達成しよう</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・国民総所得に含まれる政府開発援助の割合 ・金融秘密度スコア
 <p>14 海の豊かさを守ろう</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・海洋健全度指数 ・輸入に伴う海洋生物多様性への脅威他 	<p>17</p> <p>12</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・相対的貧困 ・再生可能エネルギーの割合 ・一人当たりの電子廃棄物量他

サンリオがSDGsをPR



ハローキティ チャンネル

SDGsって知ってる?【ハローキティSDGs応援 Goal 10】他多数

<https://www.youtube.com/watch?v=TsdxJzwryXQ&list=PLBJ-cWZxdnYeWRdNvO0hWmSicT4nex5Pr&index=2&t=2s>



吉本興業チャンネル 空飛ぶレジ袋

<https://www.youtube.com/watch?v=ODXTeKwjByU>

グレタ・トゥーンベリさん (スウェーデン) 15歳 (2018年) の環境活動家



<https://www.youtube.com/watch?v=Ns8iCxX0m4I&feature=youtu.be>

I (2) ESDって何？

Education for Sustainable Development

「持続可能な開発のための教育」

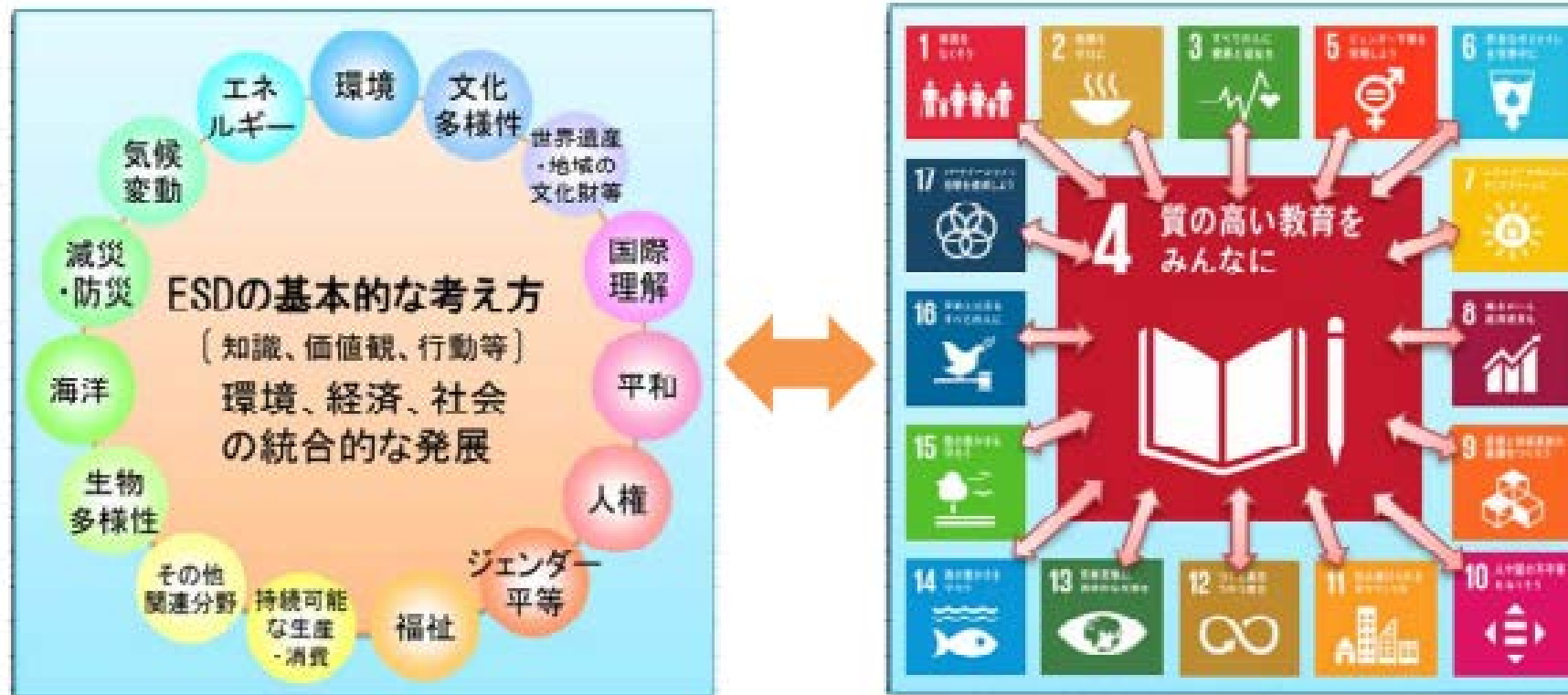
今、世界には環境、貧困、人権、平和、開発といった様々な問題があります。ESDとは、これらの現代社会の課題を自らの問題として捉え、身近なところから取り組む (**think globally, act locally**) ことにより、それらの課題の解決につながる新たな価値観や行動を生み出すこと、そしてそれによって持続可能な社会を創造していくことを目指す学習や活動です。

つまり、ESDは持続可能な社会づくりの担い手を育む教育です。

(文部科学省HPより)

ESDの概念図とSDGsとの関係

SDGsの目標4のターゲット4.7にESDが明記され、SDGs全体を推進するための教育として位置づけられている。



ESDの意味するところ

持続不可能性への気づき、行動、協働

- ・環境、社会、経済、文化的側面の持続可能性
- ・持続可能性に向けた教育・学習の新たな方向づけ
- ・個人が変わる⇒社会が変わる
→主体的・対話的・協働的な学びの連関

ESDの視点に立った学習指導で重視する 能力・態度

- ①批判的に考える力
- ②未来像を予測して計画を立てる力
- ③多面的・総合的に考える力
- ④コミュニケーションを行う力
- ⑤他者と協力する態度
- ⑥つながりを尊重する態度
- ⑦進んで参加する態度 など

熊本市北部中学校の取り組み

文部科学省H30年指定ESD研究指定校

世の中の課題発見→データ分析→課題解決 [統計調査委員会]



世界や日本、身の回りの課題を見つけ、データをもとに解決策を探っていく取り組みを行っている統計調査委員会。世の中について考える活動を通して、「気づく力」「考える力」「行動する力」「社会や未来を創造する力」を身に付けていくことが目的です。食品ロスをテーマにした調査では、世界や日本の地域ごとの食品ロス率や家庭ごみの割合を数値化して考察し、自分たちにできる取り組みの提言を行いました。



食品ロスをテーマに作成した統計グラフは全国佳作を受賞



データ収集にはタブレットを活用、チーム協働で課題解決にあたりました

現在と未来の健康を守るために [保健委員会]



「人とつながる・社会とつながる・未来とつながる」をテーマに、地域の大学や消防署と連携したカリキュラムにより薬物乱用防止や心肺蘇生法などを学び、その成果を他の生徒に伝えるなど、現在だけでなく未来の自分自身の健康を守るための活動に取り組んでいます。



人とつながる
「縦割り班で協力」



班活動は縦割り、学年の垣根を越えて協力

社会とつながる
「地域の大学と連携」



保健科学大の学生による講話の様子

未来とつながる
「健康な未来に向けて」



北消防署との心肺蘇生法実技講習会の様子

リユースでみんなを笑顔に!

[厚生委員会]



ユニクロ・G Uが行っている“届けよう、服のチカラ”プロジェクトに参加し、不用になった子供服を回収して、難民の子どもたちなど世界中で服を必要としている人に届ける活動を行っています。ユニクロ社員による出張授業では、国際問題や難民問題に関心を持つことができ、「難民の子どもたちに笑顔届けたい!」という強い思いで、学校や地域の方々に呼びかけ、子供服のリサイクル活動に取り組んでいます。



ユニクロによる出張授業の様子

緑と共に育ち、人・社会とつながる

[緑化委員会]



緑化委員会は、交通事故で亡くなった子どもが生前に育てていたひまわりを全国で咲かせる「ひまわりの絆プロジェクト」に参加するなど、緑化活動を通し、命の大切さと交通事故防止を伝えていく活動に取り組んでいます。



ひまわりの絆プロジェクトでは、交番や消防署、学校にひまわりを届えました

Ⅱ SDGsと家庭科の深い関係 今どきの家庭科のご紹介

学習指導要領改訂(2017年)の方向性

学習指導要領改訂の方向性

新しい時代に必要となる資質・能力の育成と、学習評価の充実

目標

学びを人生や社会に生かそうとする
学びに向かう力・人間性等の涵養

生きて働く知識・技能の習得

未知の状況にも対応できる
思考力・判断力・表現力等の育成

何ができるようになるか

よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創るという目標を共有し、
社会と連携・協働しながら、未来の創り手となるために必要な資質・能力を育む

「**社会に開かれた教育課程**」の実現

各学校における「**カリキュラム・マネジメント**」の実現

内容

何を学ぶか

新しい時代に必要となる資質・能力を踏まえた
教科・科目等の新設や目標・内容の見直し

小学校の外国語教育の教科化、高校の新科目「公共」の
新設など
各教科等で育む資質・能力を明確化し、目標や内容を構造的
に示す

学習内容の削減は行わない※

※高校教育については、些末な事実的知識の暗記が大学入学者選抜で問われることが課題になっており、
そうした点を克服するため、重要用語の整理等を含めた高大接続改革等を進める。

どのように学ぶか

主体的・対話的で深い学び（「**アクティブ・
ラーニング**」）の視点からの学習過程の改善

生きて働く知識・技能の習得
など、新しい時代に求められる
資質・能力を育成
知識の量を削減せず、質の高
い理解を図るための学習過程
の質的改善

主体的な学び
対話的な学び
深い学び

方法

中学校技術・家庭（家庭分野）学習指導要領

•家庭分野の目標（柱書）

生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

知識及び技能

(1) 家族や家庭の機能について理解を深め、家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて、**生活の自立に必要な基礎的な理解**を図るとともに、**それらに係る技能**を身に付けるようにする。

思考力,判断力,表現力等

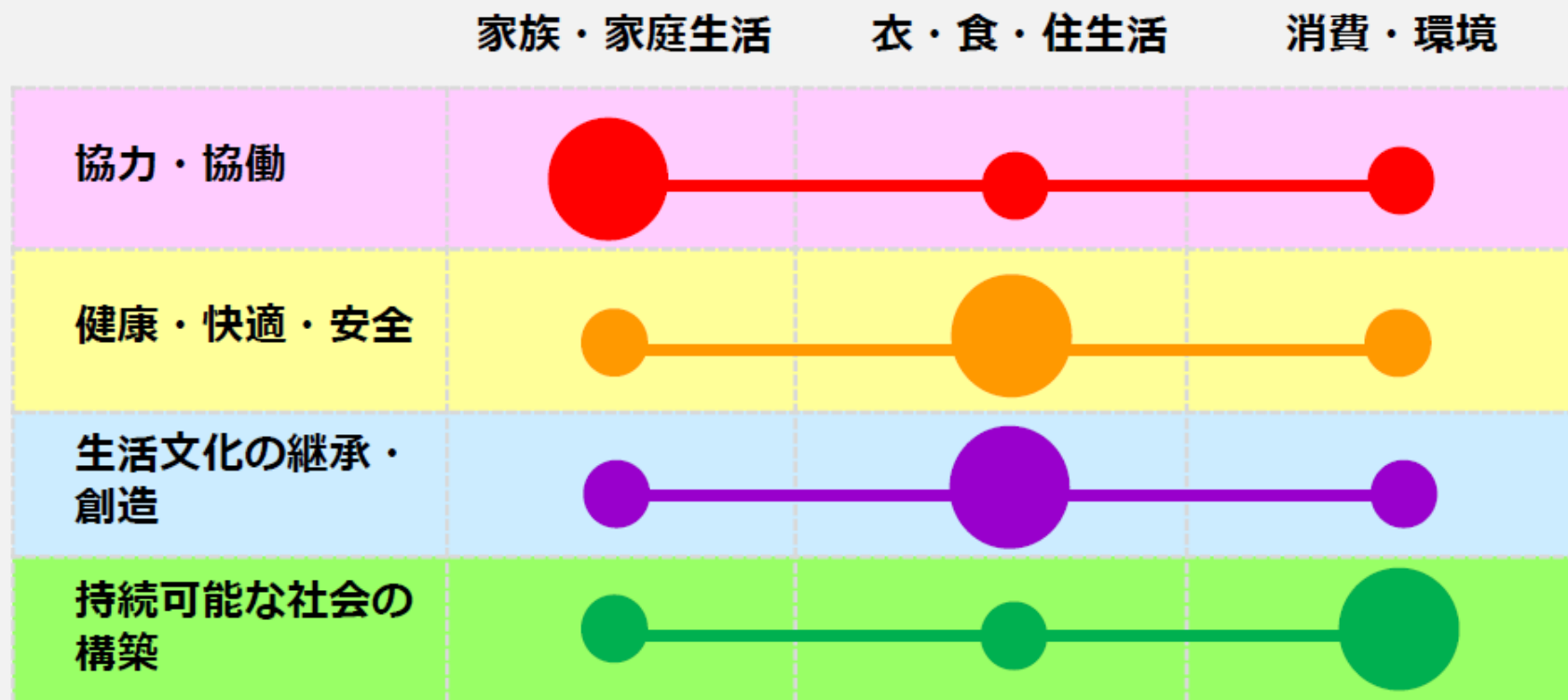
(2) 家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなど、**これからの生活を展望して課題を解決する力**を養う。

学びに向かう力,人間性等

(3) **自分と家族、家庭生活と地域との関わり**を考え、家族や地域の人々と**協働**し、よりよい生活の実現に向けて、**生活を工夫し創造**しようとする実践的な態度を養う。

○家族や家庭、衣食住、消費や環境などに係わる生活事象について、協力・協働、健康・快適・安全、生活文化の継承・創造、持続可能な社会の構築等の視点から解決すべき問題を捉え、よりよい生活の実現に向けて考察すること。

自立し、共に生きる生活の創造



中学校技術・家庭科（家庭分野）の改訂の趣旨

◆空間軸と時間軸という2つの視点からの学校段階に応じた学習対象の明確化

■将来的展望を長く持たせる

■空間軸を広く持たせる

異なる世代の人々との関わり

・現行「幼児との触れ合い」

→ 次期「幼児の観察」「高齢者の関わり方」

（高齢者の身体の特徴についての学習や
高齢者の介護の基礎に関する体験的な活動）

中学校技術・家庭科（家庭分野）の内容改訂のポイント

【衣食住の生活】

- ・和食の調理が新設
- ・蒸す調理の追加, だしを用いた煮物又は汁物の追加
- ・衣服等の再利用の方法についても触れることが追加
- ・自然災害に備えた住空間の整え方についても追加

【消費生活・環境】

- ・計画的な金銭管理の必要性についても触れる
- ・クレジットカードなどの三者間契約についても扱う

SDGsと家庭科の関連

SDGsの目標		関連する家庭科の内容
1	貧困をなくそう	家族・家庭生活、生活設計、保育、家庭経済
2	飢餓をゼロに	健康・安全な衣食住の生活、共生社会
3	すべての人に健康と福祉を	高齢者他福祉・共生社会
4	質の高い教育をみんなに	教育全般
5	ジェンダー平等を実現しよう	平等な社会参画、パートナーシップ、協働の子育てと家事労働
6	安全な水とトイレを世界中に	生活排水・生活ゴミ問題
7	エネルギーをみんなに そしてクリーンに	省エネ生活
8	働きがいも 経済成長も	ライフ・ワーク・バランス、過労死、生活時間他
9	産業と技術革新の基盤をつくろう	生活文化の伝承と創造他
10	人や国の不平等をなくそう	協力・協働、子どもの貧困、格差
11	住み続けられるまちづくりを	住環境・バリアフリー、ユニバーサルデザイン
12	つくる責任 つかう責任	消費者教育、消費者市民社会、エシカル消費、グリーンコンシューマー
13	気候変動に具体的な対策を	地球の温暖化、環境保全、環境問題、グリーンカーテン
14	海の豊かさを守ろう	地球の温暖化、環境保全、環境問題、エコクッキング
15	陸の豊かさも守ろう	地球の温暖化、環境保全、環境問題
16	平和と公正をすべての人に	協力・協働
17	パートナーシップで目標を達成しよう	消費者市民社会、共生社会

参考文献：荒井
紀子他、SDGsと家
庭科カリキュラム・
デザイン、教育図書

SDGsと家庭科の深い関係

新学習指導要領(2017, 18)の家庭科の**見方・考え方**
特に関連の強い項目

1. 協力・協働 ・・SDGs 目標1,3,5,8,10
2. 健康・快適・安全 ・・SDGs 目標3,6,11,12
3. 生活文化の継承・創造 ・・SDGs 目標8,10,11,12
4. 持続可能な社会の構築 ・・SDGs 目標6,12,14



家庭科の具体例

消費者教育

◆消費者市民社会とは

消費者自らが、現在および将来の世代にわたって社会経済情勢や地球環境に影響を及ぼし得ることを自覚して消費行動をする社会。また、その消費者の行動により公正で持続可能な社会の形成に進んで参画する社会を指す。

◆エシカル消費（倫理的消費）

消費者それぞれが各自にとっての社会的課題の解決を考慮したり、そうした課題に取り組む事業者を応援しながら消費活動を行うこと。

https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_education/public_awareness/ethical/

「エシカル消費」でどんなことが応援できるでしょうか。
具体例の一部を見てみましょう。



*認証ラベルは他にも多数あり、これらはその一部です。
生物多様性国際条約(FIT) 第16条(平成10年8月4日閣議決定) <http://www.ers.go.jp/entry/ biodiversity/participative/area/aid/12/>



12 つくる責任
つかう責任

持続可能な開発目標(SDGs)の12番目は「つくる責任 つかう責任」
2015年9月の国連総会で決まった国際的な17の目標のうちにも、資源や環境、エネルギー、気候変動、平和な社会などと併せて、「持続可能な生産・消費形態の確保」が掲げられています。

身近な生活からSDGsを

◆家庭科の目標

主体的な生活者を育成すること

◆具体的な生活の課題を解決する実践を伴った学習

→SDGsの実践

主体的な生活者の育成

<https://www.unicef.or.jp/kodomo/sdgs/>

みんな
77億人分
のひとり

SDGsのキーワード

誰ひとり取り残さない



SDGs達成期限まで**3770**日**12**時間**41**分**56**秒

※2030年12月31日まで

ご清聴
ありがとうございました



日本ユニセフ協会